

2023 年度(令和 5 年度) 第5回 生産技術委員会 議事録

I. 日 時 令和5年10月13日(金)午後 3 時から 5 時まで

II. 場 所 木住協 6 階会議室及び ZOOM 開催

III. 出席者(敬称略、順不同、※印は ZOOM 出席)、アンダーラインは欠席者

(委員出席:23名+委任状8名+オブザーバー4名+事務局2名)

主 査:秋山 哲一(東洋大学名誉教授)、

委員長:秋本 正人(住友林業株)、副委員長:※佐藤 和男(ミサワホーム MJ株)、※中藤 栄顕(ポラテック株)、

委員:※瀧澤哲也(住友林業株)、谷口哲哉(株日本ハウスホールディングス)、※楡井 洋(古河林業株)

北崎 直行(株AQ Group)、※杉山 勝也(ポラテック株)、馬場 久尋(住友林業株)

高橋 明久(タカノホーム株)、堀口 晃(ポラテック株)、※渡邊 邦夫(サウラ住宅株)、

松田 浩司(ニチハ株)(※久野 幹洋)、※遠藤 龍司(BXカネシン株)、※澁谷 佑介(YKK AP株)、

池田 昌彦(旭ファイバーグラス株)、落合 貴志(株小田急ハウジング)、熊谷 淳一(住友林業ホームテック株)、

伊藤 康博(株AQ Group)、※内山 岳彦(株エー・エス・ディ)、貫戸 雄貴(株タナカ)、

池田 啓輔(ミサワホーム株)、吉川 誠二(株ハウゼコ)、松本 明美(松本設計ホールディングス株)、

※小寺 努(エスケー化研株)、鎌田 広道(株アルシーオ)、※大森 真司(ミサワホーム株)、

※工藤 俊美(近藤建設株)、※折笠 定勝(株エー・エス・ディ)、※佐々木 直史(株LIXIL)、

清田 耕平(株エヌ・シー・エヌ)、氏居 亮平(新進建設株)、小川 泰史(株細田工務店)、

原口 誠(住友林業株)、後上 知之(株カナイ)、青木 杏子(株エバーサルホーム)、市川 真(ナイス株)、

今倉 秀樹(ジャパンホームシールド株)、※高橋 英教(株一条工務店)、北村 忠男(日本住環境株)、

河合 宏(株ファイブ イズホーム)、※市川 伸展(ヤマト住建株)

オブザーバー:武永 祐嗣(株プラネックス)、川内 一毅(株プラネックス)、

逆瀬川 博(株住宅審査補償事業)、佐々木 徹(住宅保証機構株)、

浜本 和明(福井コンピュータアーキテクト株)、※小山 義幸・高島 雅人(株アンドパッド)

事務局:小田嶋良一、松澤ひろ美

【報告・議事事項】

1. 前回議事録の確認

(資料2)

・事務局で読み上げ加筆修正なし。

2. 各WG進捗報告(建設副産物・安全衛生CS・リフォーム・生産管理・合否)

(資料3-1~5)

【安全衛生・CS WG】

…(瀧澤リーダー)

・感電防止事故事例・個人事業者に対する安全衛生対策のあり方検討会の資料を共有。

・「不安要素と防止策」について、年内に皆様への成果品提示が伸びてしまう。イラストの微修正に手間がかかっている。

【建設副産物WG】

…(馬場リーダー)

・YouTube動画を配信している。10月から事前調査の技術者資格が義務化となった。

石綿法対応について、パトロールが実施される。動画を参考に知識を深めて準備して頂きたい。

事前調査は、規模や金額に関係なく調査が必要になっている。協力会社にもご紹介を。

【リフォームWG】

・・・(小田嶋)

- ・既存住宅状況調査技術者講習の実績報告では、10月の新規対面講習は、申込者がなく中止とした。
- ・10月のWEB講習は、新規6名・更新24名の30名で開催中。
- ・今年度受講者の合格率が下がっている。安い価格での再受講の仕組みを検討したが、国交省から、断られてしまう。来年度からできるように、再交渉中。
- ・YouTubeのコンテンツについては、調査診断の手引きの解説(全36編)がHPにあるが、会員限定でほとんど視聴されていない。一般公開して、木住協の宣伝に利用するか議論した。
- ・リフォーム版施工管理チェックポイントマニュアルの議事も少しずつ進んでいる。年度内には形にしたい。

【生産管理WG】

・・・(小田嶋)

- ・住団連に所属する大手ハウスメーカーのインボイスの取組みについて、情報共有。10月から導入されて、各社対応に苦慮されていることが想定される。情報集めて、共有を図る。
- ・工事監理ガイドラインのセミナーを建築技術教育普及センターにて開催している。会員の要望があれば、木住協のここの会場で開催可能。設計施工一貫の請負契約で行っている会社にとっては、現況の仕事の内容にあった解説にはなっていないので、補足情報が必要になる。木住協で何か補足資料を作れたら、合わせてセミナーを開催することで、有益な情報提供となる。継続して議論する。
- ・入職者を増やすため、学生向けのコンテンツが出来ないか検討依頼があった。
- ・住団連が作成する元請け下請け間の適正取引の自主行動計画についての意見出し依頼があった。

3. 建築物の販売・賃貸時の省エネ性能表示制度について(資料4)

- ・国交省より、省エネラベルの表示制度の推進について、協力依頼がある。

4. 花粉症対策と国産材利用について(資料5-1~7)

- ・(仮称)国産木材活用住宅ラベルの表示制度を検討している。基準値等詳細事項は決まっていない。
- ・当該表示制度は、住団連・2×4協会・木住協・JBN+住木センターにて制度を所管する予定。
- ・年内に検討を終え、年明けから試行的に実施する計画。
- ・住団連所属のハウスメーカーからの取組みに関するヒアリング意見について、情報共有。

5. 個人事業者等に対する安全衛生対策のあり方検討会(資料6-1~4)

- ・個人事業者に対して、現場での安全管理・災害発生時の報告方法について、検討している。
- ・新たなルールを検討し、必要に応じてガイドライン等を作り、個人事業者の保護を図る。

6. 感電災害発生について(資料7-1~3)

- ・足場作業時に感電による墜落事故が発生した。防護管が設置されていなかった。

7. 石綿対策全国一斉パトロール実施について(資料8)

- ・10~11月に厚労省・国交省・環境省合同の全国一斉パトロールが実施される。
- ・住友林業及びホームテックには既にパトロールに来た。解体現場では、看板関係・アスベスト使用状況の掲示・収集運搬車両の許可番号掲示・産廃の委託契約書・マニフェスト伝票・重機の資格証・技術監理者の資格・現場責任者の立ち合い・産廃の搬入先・フロンの適正処理・石綿作業主任者の講習会修了状況・熱中症対策・分別処理の状況など15項目についての事前依頼があった。リフォーム現場は突然来た。
- ・各現場に周知し、対応依頼する。

8. 建災防 安全大会オンライン配信について（資料9）

- ・ユーザー名・PWのご紹介。建災防のHPにて、11/13まで視聴可能。

【その他】

1. フリーコメント（参加の委員様より、1分程度のコメントをお願いします。議事録は残しません）

（10月度委員会ではNO.19～30の委員様まで実施）

- ・（佐々木OB）「断熱気密から見る省エネ適合義務化」についてセミナーのご案内を頂く。
- ・（逆瀬川OB）「“誰にも聞けない”不同沈下事故の実態と紛争回避のポイントとは」についてセミナーのご案内を頂く。
- ・（秋山主査）建災防の安全大会のオンライン配信は、視聴できるので気になったところを見て頂くと良い。工事監理ガイドラインの講習会について、建築技術教育普及センターの担当者と打ち合わせを行った。木住協の会員企業はほとんどが設計施工一貫体制で工事を行っている会社が多いので、木住協が工事監理者の法的責任等の解説を補完して、普及センターの講習と合わせて実施したら良いと思う。まずは、生産技術委員会のメンバーに聞いていただいて、有益な内容と判断されれば、一般に向けて展開してゆくのは如何か。
工事監理方針をどのように示すか。個社の請負契約の中ではっきりしているのか分からない。発注者に対し、工事監理について、正確に説明できるようにすることが大切ではないかと考えている。

以上

【次回 令和5年度第6回生産技術委員会・WG】

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|
| ・生産技術委員会 | 令和5年 11 月 10 日(金)15:00～17:00(木住協 会議室) |
| ・リフォームWG | 令和5年 11 月 9 日(木)10:30～12:00(木住協 会議室) |
| ・生産管理WG | 令和5年 11 月 10 日(金)13:00～14:30(木住協 会議室) |
| ・建設副産物WG | 令和5年 11 月 6 日(月)13:00～15:00(木住協 会議室) |
| ・安全衛生CSWG | 令和5年 11 月 6 日(月)15:00～17:00(木住協 会議室) |
| ・合否委員会(10月の講習合否等):令和5年 10 月下旬(書面開催予定) | |